

「これからの図書館のあり方」に関するアンケート

報告書

< 一般市民 >

令和6年3月

北九州市立中央図書館

目 次

I 調査の概要	市民 1
II 回答者の属性	市民 2
III 調査結果	市民 3
問1 あなたは、電子書籍も含めて月に何冊くらいの本(雑誌以外)を読みますか。	市民 3
問2 あなたは、何かをくわしく知りたいときに、どうやって調べていますか。	市民 4
問3 あなたは、本や雑誌を読みたいとき、どのような方法をとりますか。	市民 5
問4 あなたが、主に利用する図書館はどこですか。	市民 6
問5 あなたは、どのくらい市立図書館(問4の選択肢 1~17)を利用していますか。	市民 7
問6 問4で、その図書館を選ぶ理由は何ですか。	市民 8
問7 あなたは、主にどのような目的で図書館を利用していますか。	市民 9
問8 問4で選んだ図書館での平均滞在時間は次のどれに当てはまりますか。	市民 10
問9 問7で「1 本や雑誌、CD・DVDを借りる・返す」と回答した方について、あなたは借りた本や雑誌を主にどこで返却していますか。	市民 11
問10 問5で市立図書館を「5 ほとんど利用しない」「6 全く利用しない」と回答された方について、あなたが、市立図書館を利用しない理由は何ですか。	市民 12
問11 あなたは、現在の開館時間について、利用しづらさを感じますか。	市民 13
問12 現在の開館時間について「2 利用しづらい」と回答された方は、市立図書館の開館時間について、どう思われますか。	市民 13
問13 開館時間を延長する場合、あなたは、その時間帯をどのように利用しますか。	市民 13
問14 図書館に限らず、あなたは今までに電子書籍を利用して本を読んだことがありますか。読んだことがある方はどのようなジャンルの本を読みますか。	市民 14
問15 あなたは「北九州市子ども電子図書館」を利用したことがありますか。	市民 16
問16 市立図書館では次のようなことを行っています。知っているものを選んでください。...	市民 17
問17 あなたは、どのような分野の充実を希望しますか。	市民 18
問18 市立図書館を今後さらに利用しやすくするために、あなたは図書館にどのようなことを求めますか。	市民 19
問19 あなたは、図書館でどんなことができたらいいと思いますか。	市民 20
問20 市立図書館に関して、何か意見があればご記入ください。	市民 21
調査票	市民 22

I 調査の概要

1 調査の目的

北九州市立図書館（以下「市立図書館」という。）における一般市民の利用実態や意識について調査し、「これからの図書館のあり方」の検討及びそれを踏まえた「北九州市立図書館基本計画」の策定の参考とする。

2 調査対象

18歳以上の北九州市民（住民基本台帳から無作為抽出）

3 調査方法

配付：対象者へ郵送

回収：郵送または回答用Webフォーム（Forms）による回答

4 調査期間

令和5年8月10日～令和5年9月30日

5 回収結果

配布数	回収数	回収率
3,000人	692人	23.1%

6 実施体制

調査企画：北九州市立中央図書館

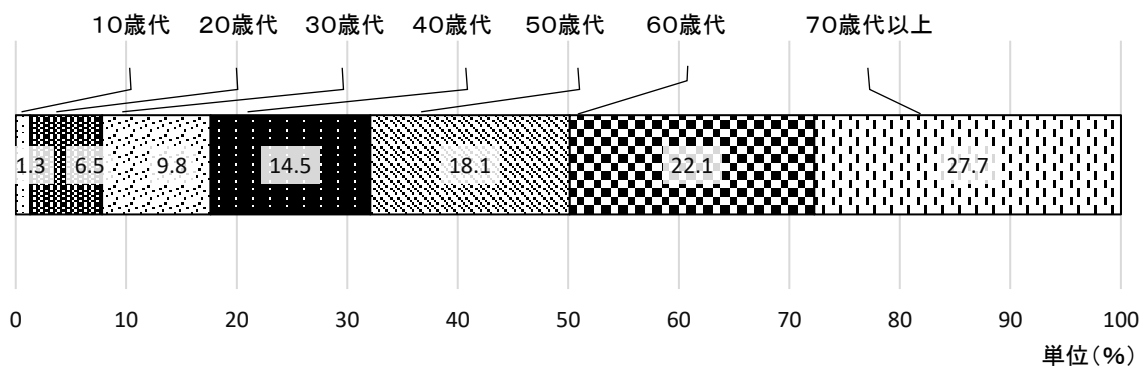
調査機関：株式会社プラスアドグループ

7 集計上の注意点

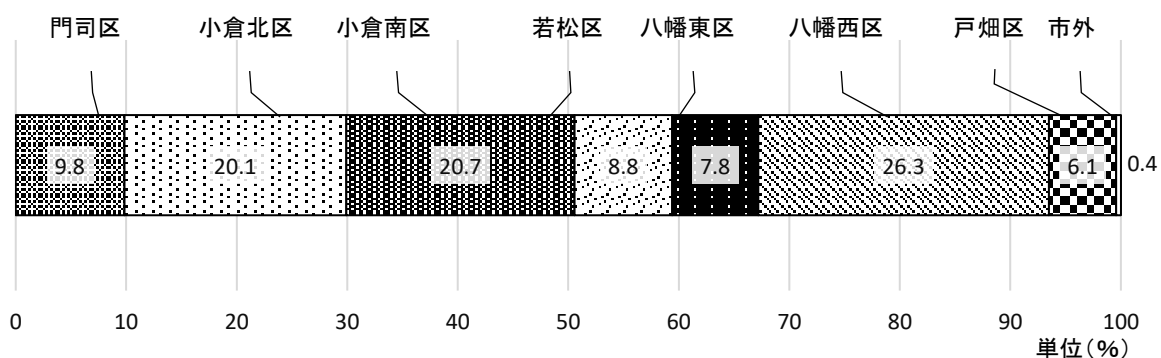
- ・ 比率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。
- ・ 複数回答の設問において、グラフは有効回答者に対するその回答を選択した人の比率を表す。なお、有効回答者数はグラフ内に(N=)で示す。

II 回答者の属性

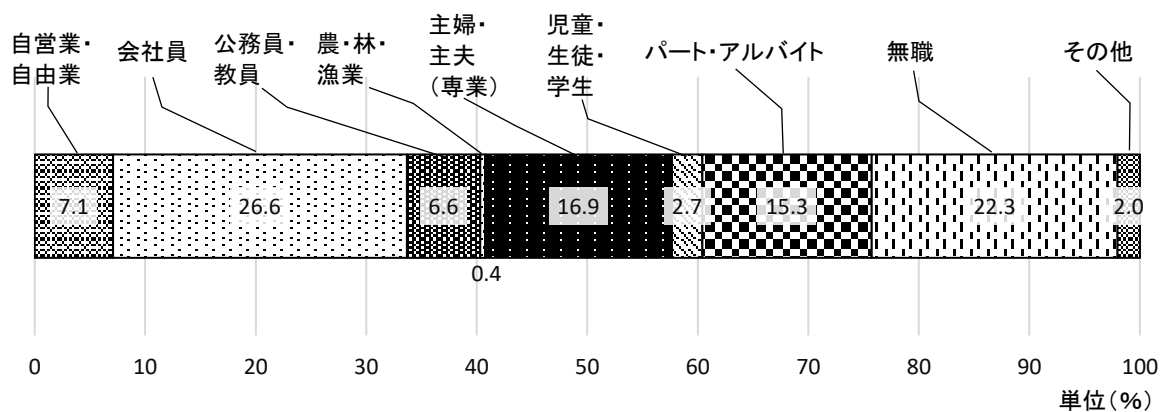
1. 年齢区分別構成



2. 居住地区別構成



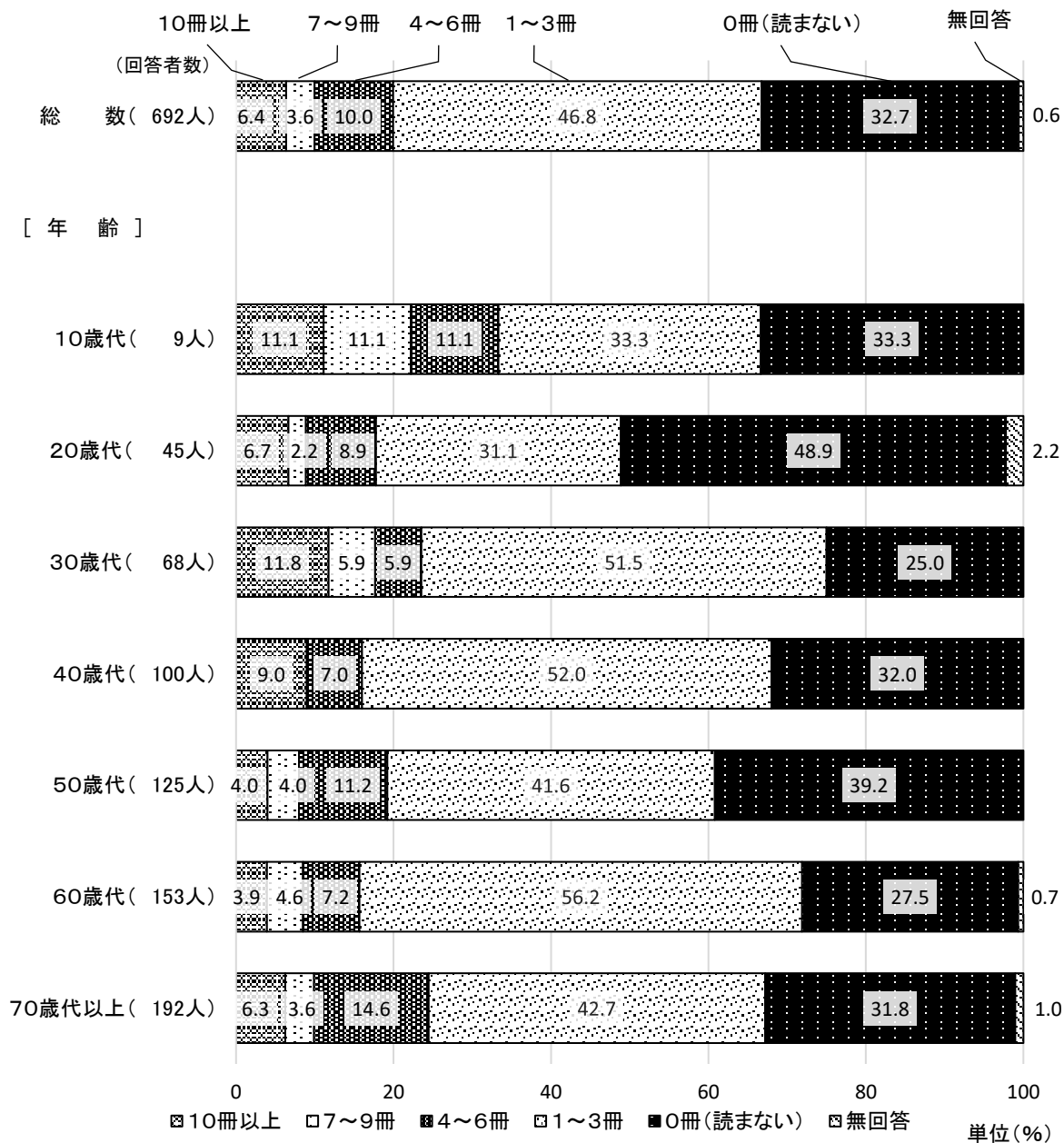
3. 職業区分別構成



Ⅲ 調査結果

問1 あなたは、電子書籍も含めて月に何冊くらいの本（雑誌以外）を読みますか。（〇印は1つ）

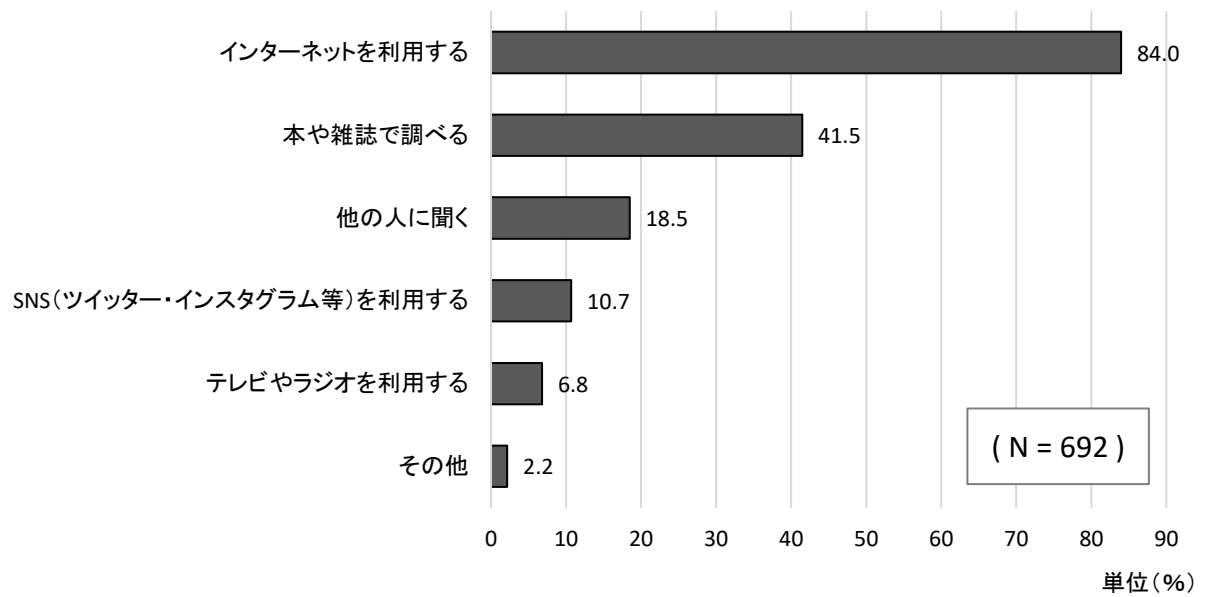
※あなたがあなた自身のために読む本を対象とし、他の人に読み聞かせる本は含みません。



ひと月に読む本の冊数については、全体では、「1~3冊」が最も多く、次いで「0冊(読まない)」、「4~6冊」となっている。

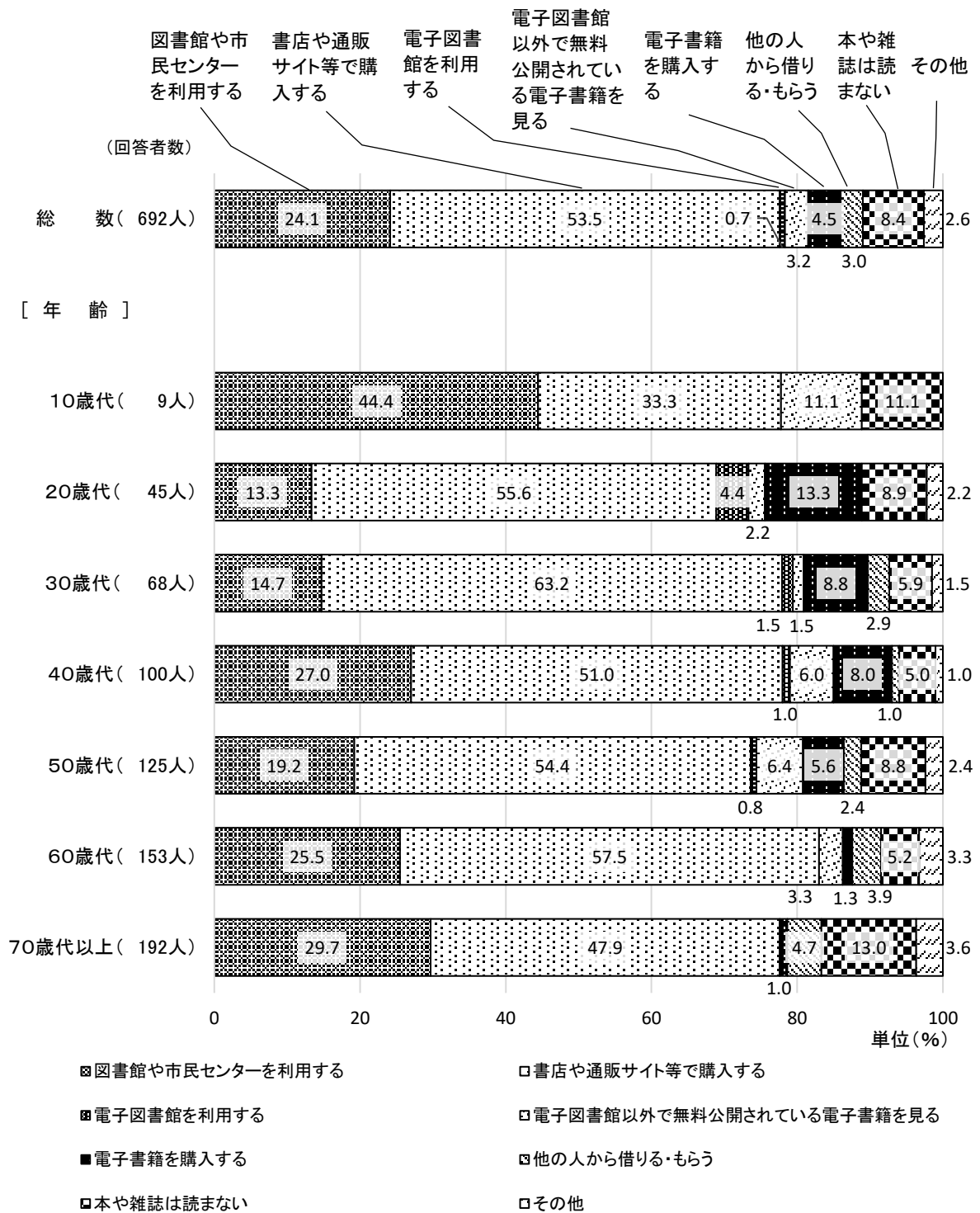
「0冊(読まない)」については、年齢別で見ると、20歳代が最も多く、次いで50歳代が多くなっている。

問2 あなたは、何かをくわしく知りたいときに、どうやって調べていますか。利用頻度の高いものを2つまで選んでください。(○印は2つまで)



調べ方については、「インターネットを利用する」が最も多く、次いで「本や雑誌で調べる」、「他の人に聞く」となっている。

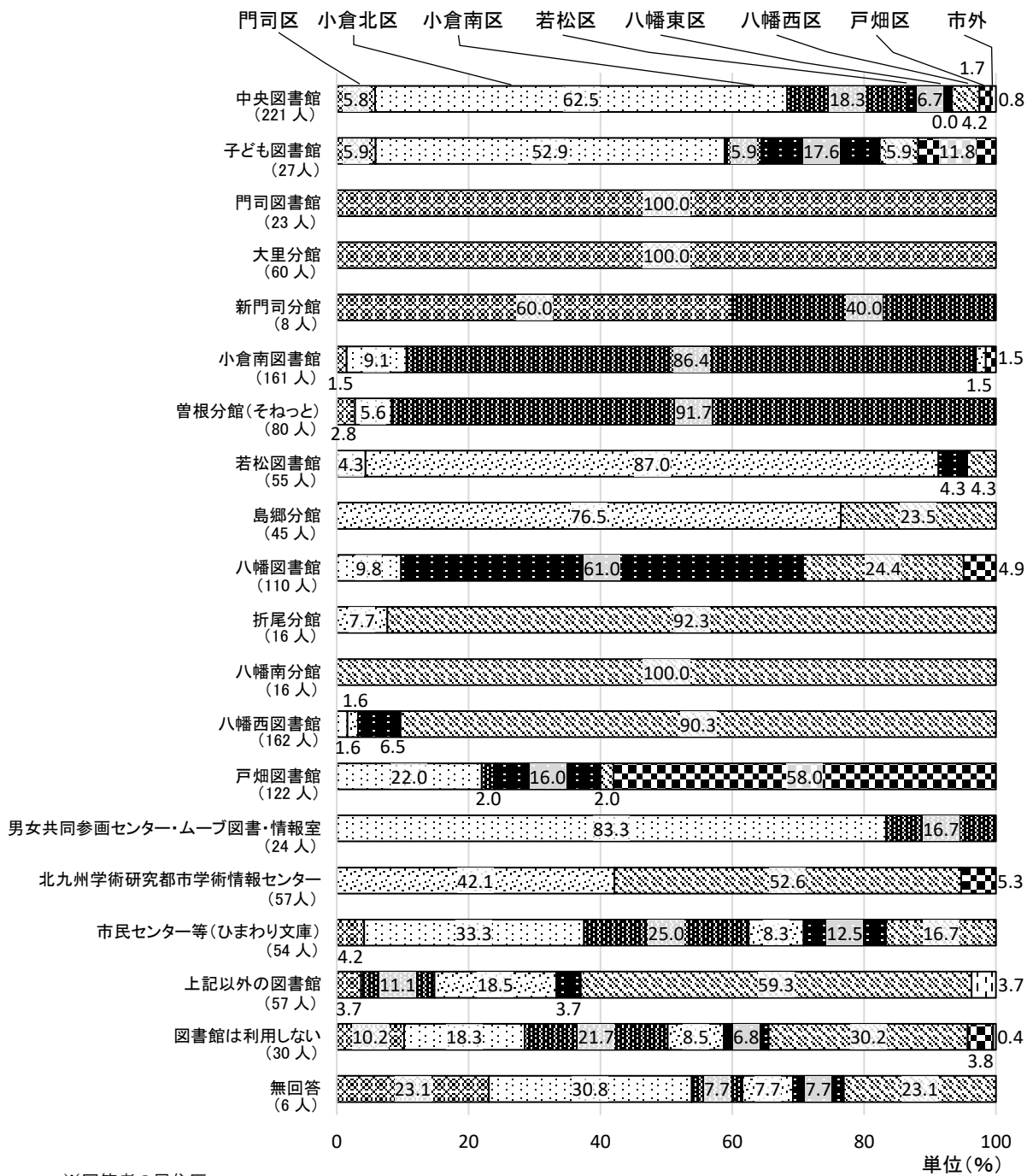
問3 あなたは、本や雑誌を読みたいとき、どのような方法をとりますか。(○印は1つ)



本や雑誌の入手方法については、全体では「書店や通販サイト等で購入する」が最も多く、次いで「図書館や市民センターを利用する」、「電子書籍を購入する」となっている。

年齢別で見ると、10歳代は「図書館や市民センターを利用する」が最も多くなっている。また、20歳代、30歳代、40歳代は「電子書籍を購入する」が他の年代より多い傾向となっている。

問4 あなたが、主に利用する図書館はどこですか。(○印は2つまで)



※回答者の居住区

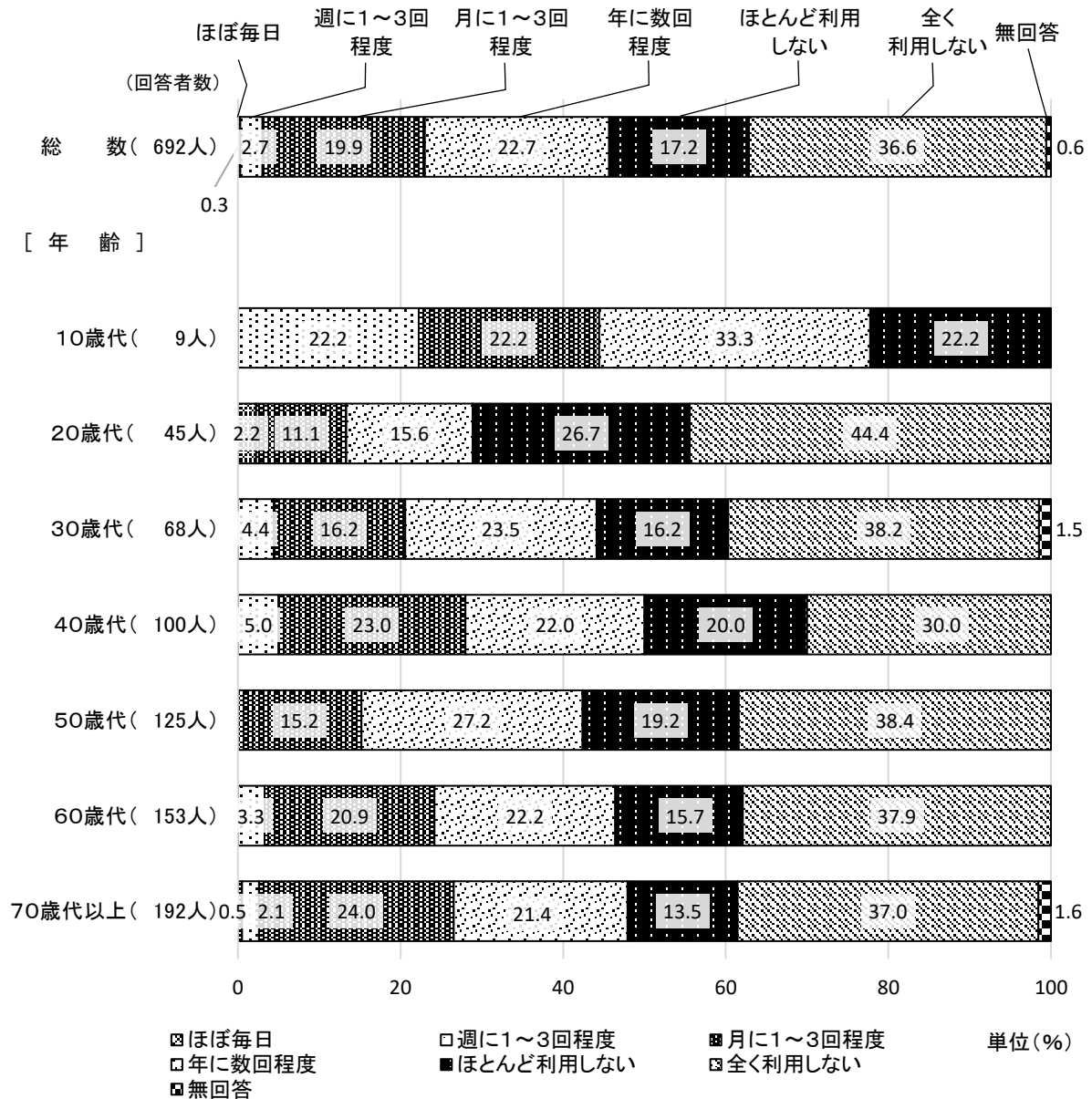
■ 門司区 □ 小倉北区 ■ 小倉南区 □ 若松区 ■ 八幡東区 □ 八幡西区 ■ 戸畑区 □ 市外

[門司区] 門司図書館、大里分館、新門司分館、 [小倉北区] 中央図書館、子ども図書館、ムーブ図書・情報室
 [小倉南区] 小倉南図書館、曽根分館、 [若松区] 若松図書館、島郷分館、学術情報センター、 [八幡東区] 八幡図書館
 [八幡西区] 八幡西図書館、折尾分館、八幡南分館、 [戸畑区] 戸畑図書館

主に利用する図書館として最も多かったのは中央図書館で、次いで八幡西図書館、小倉南図書館など地区図書館の利用が多くなっている。

主に利用する図書館と居住区との関係を見ると、居住地の近隣にある図書館を利用することが多い様子がうかがわれる。

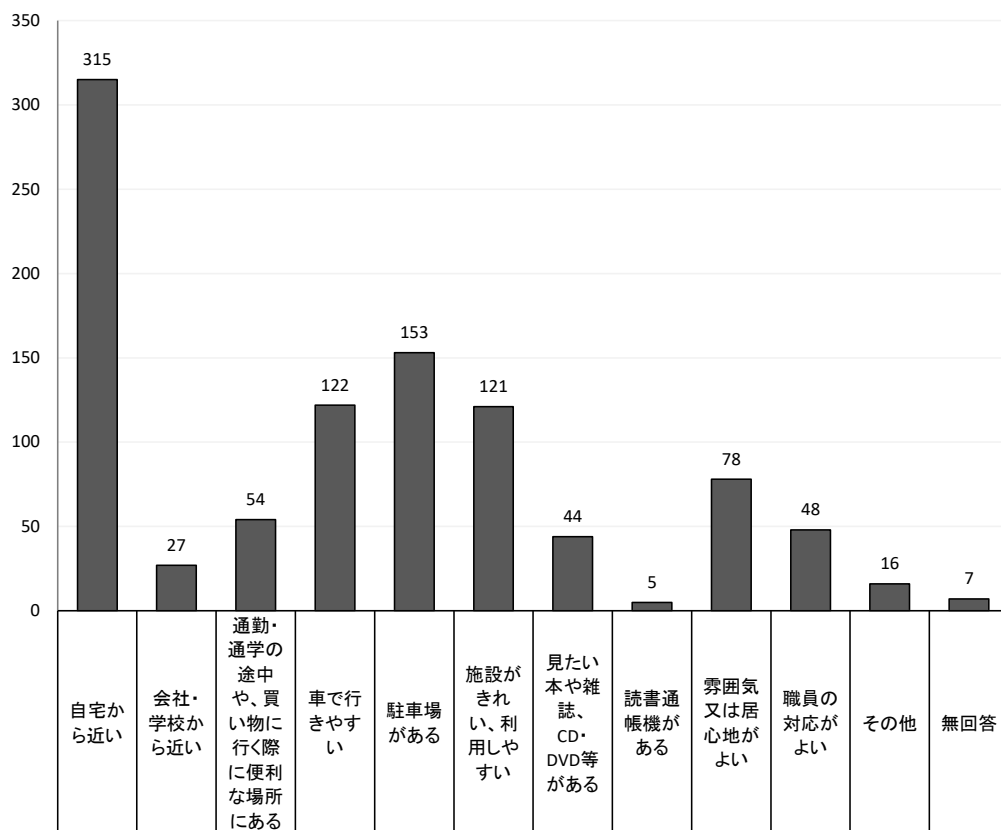
問5 あなたは、どのくらい市立図書館（問4の選択肢1～17）を利用していますか。（○印は1つ）



市立図書館の利用頻度については、「全く利用しない」が最も多く、次いで「年に数回程度」、「月に1～3回程度」となっている。

年齢別で見ると、20歳代以上のどの年代でも「ほとんど利用しない」、「全く利用しない」を合わせた割合が5割以上となっている。

問6 問4で、その図書館を選ぶ理由は何ですか。(〇印はいくつでも)

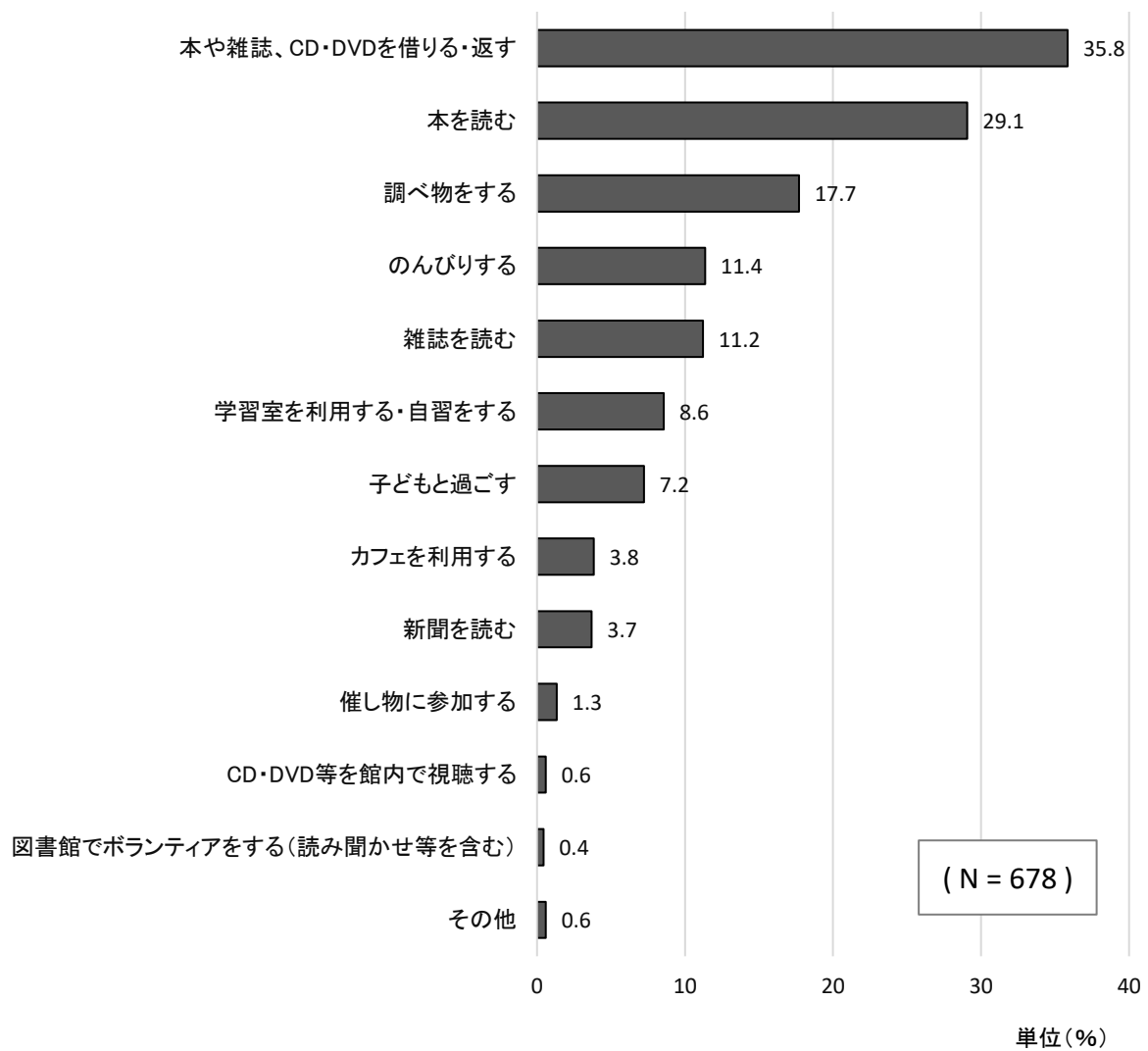


	自宅から近い	会社・学校から近い	通勤・通学の途中や、買い物に行く際に便利な場所にある	車で行きやすい	駐車場がある	施設がきれい、利用しやすい	見たい本や雑誌、CD・DVD等がある	読書通帳機がある	雰囲気又は居心地がよい	職員の対応がよい	その他	無回答
中央図書館	73	10	12	20	22	26	17	2	22	10	7	0
子ども図書館	9	0	1	3	3	3	2	2	0	3	1	0
門司図書館	8	1	0	5	4	0	0	0	1	1	3	0
大里分館	20	1	5	10	10	5	2	0	2	4	1	0
新門司分館	2	0	0	1	2	1	0	0	1	1	0	0
小倉南図書館	50	7	7	25	33	24	6	0	6	1	2	0
曾根分館(そねっと)	27	0	3	14	17	9	0	0	6	3	0	1
若松図書館	13	2	9	6	11	4	2	0	5	3	0	0
島郷分館	14	0	5	4	9	3	2	0	2	5	1	0
八幡図書館	29	5	8	12	18	14	4	0	15	5	0	0
折尾分館	10	0	2	1	0	1	1	0	0	0	0	1
八幡南分館	10	1	0	1	3	1	0	0	0	0	0	0
八幡西図書館	44	4	10	21	20	29	10	1	15	7	0	1
戸畑図書館	40	2	5	12	17	15	5	1	15	9	1	0
男女共同参画センター・ムーブ図書・情報室	11	0	2	2	2	2	1	0	3	1	0	0
北九州学術研究都市学術情報センター	17	1	3	8	10	8	2	0	3	4	1	0
市民センター等(ひまわり文庫)	18	2	5	3	5	9	3	0	5	3	1	0
上記以外の図書館	9	2	2	9	12	10	2	1	5	1	2	2
図書館は利用しない	8	0	1	4	5	3	2	0	4	2	1	0
無回答	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2

単位(人)

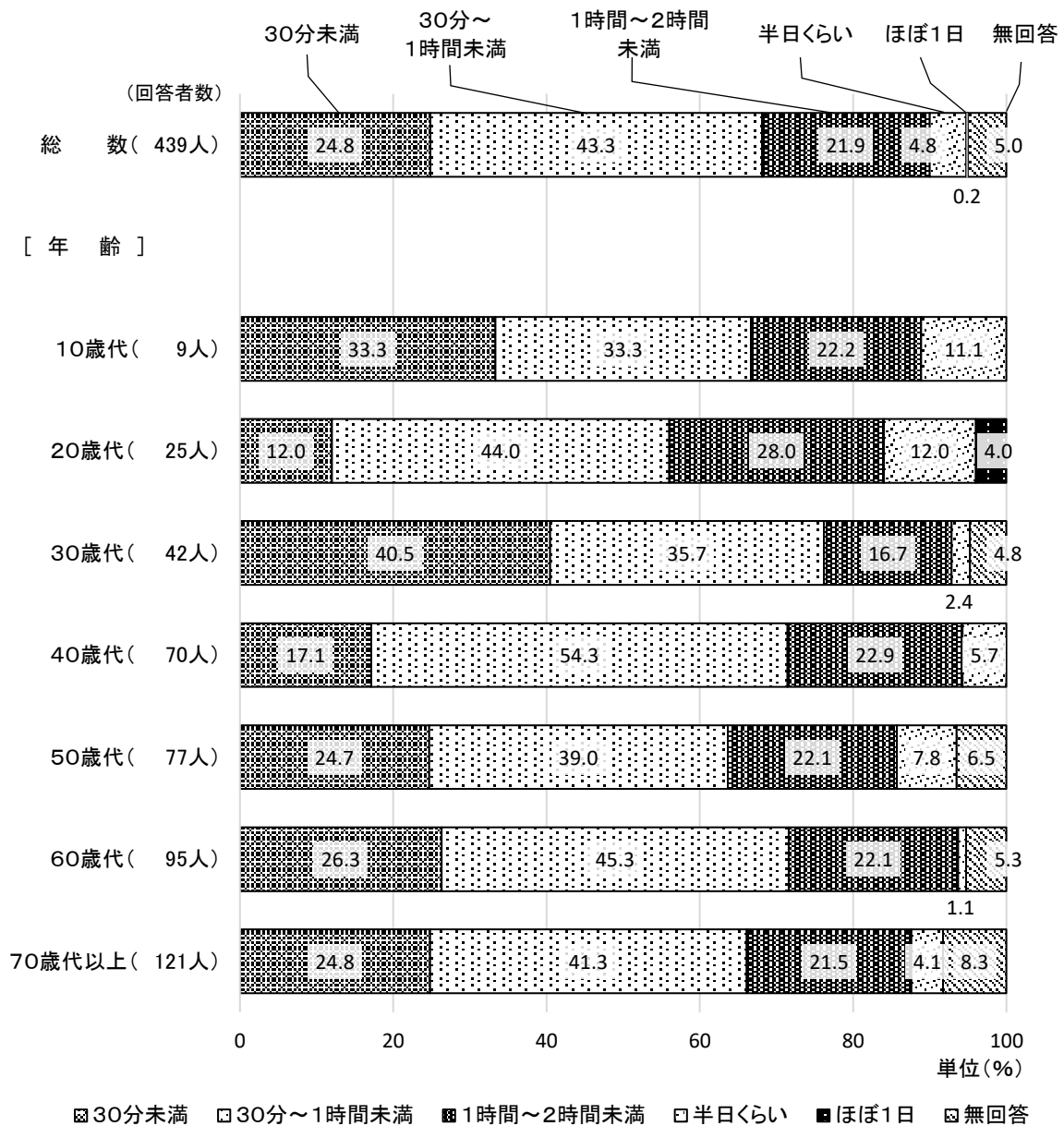
主に利用する図書館を選ぶ理由については、「自宅から近い」が最も多く、次いで「駐車場がある」、「車で行きやすい」、「施設がきれい、利用しやすい」となっている。図書館別に見ても、ほぼ同様の結果となっている。若松図書館と折尾分館については選ばれる理由として、「通勤・通学の途中や買い物に行く際に便利な場所にある」の割合が他の図書館より高い。

問7 あなたは、主にどのような目的で図書館を利用していますか。(〇印は5つまで)



図書館の利用目的については、「本や雑誌、CD・DVDを借りる・返す」が最も多く、次いで「本を読む」、「調べ物をする」となっている。

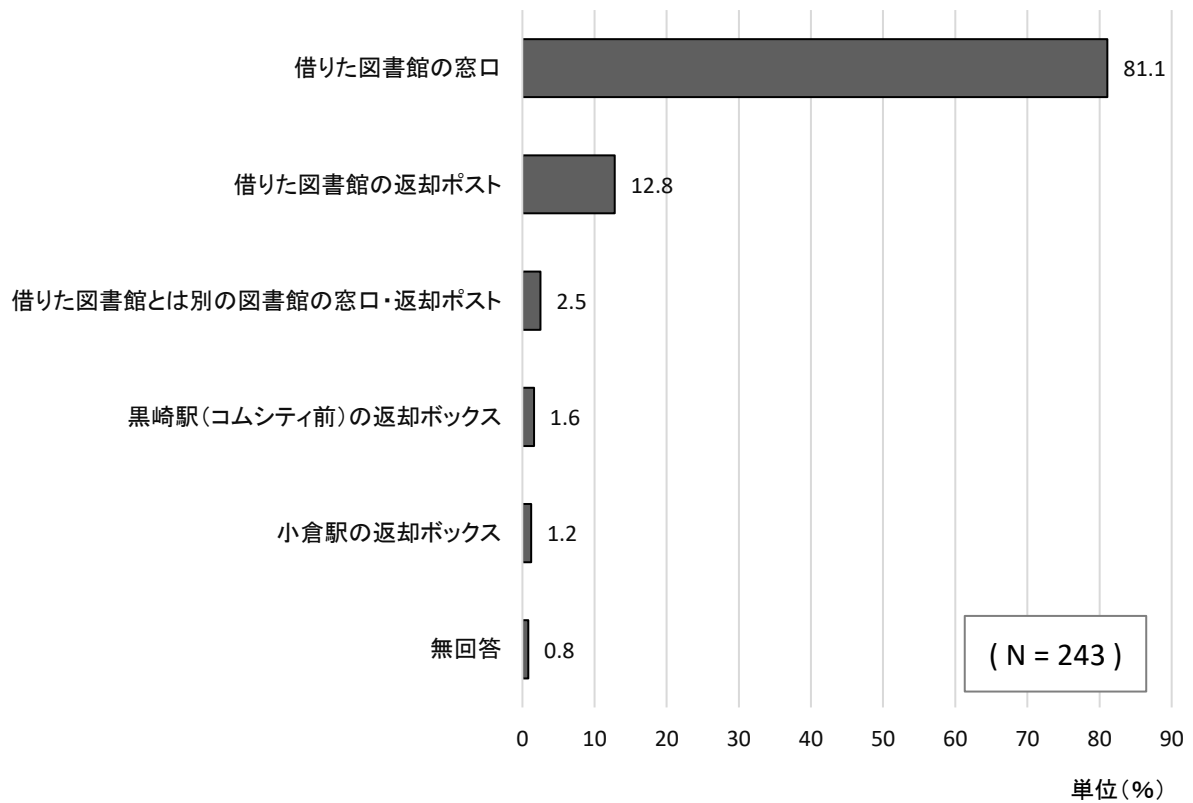
問8 問4で選んだ図書館での平均滞在時間は次のどれに当てはまりますか。(○印は1つ)



図書館での平均滞在時間については、全体では「30分~1時間未満」が最も多く、次いで「30分未満」となっている。

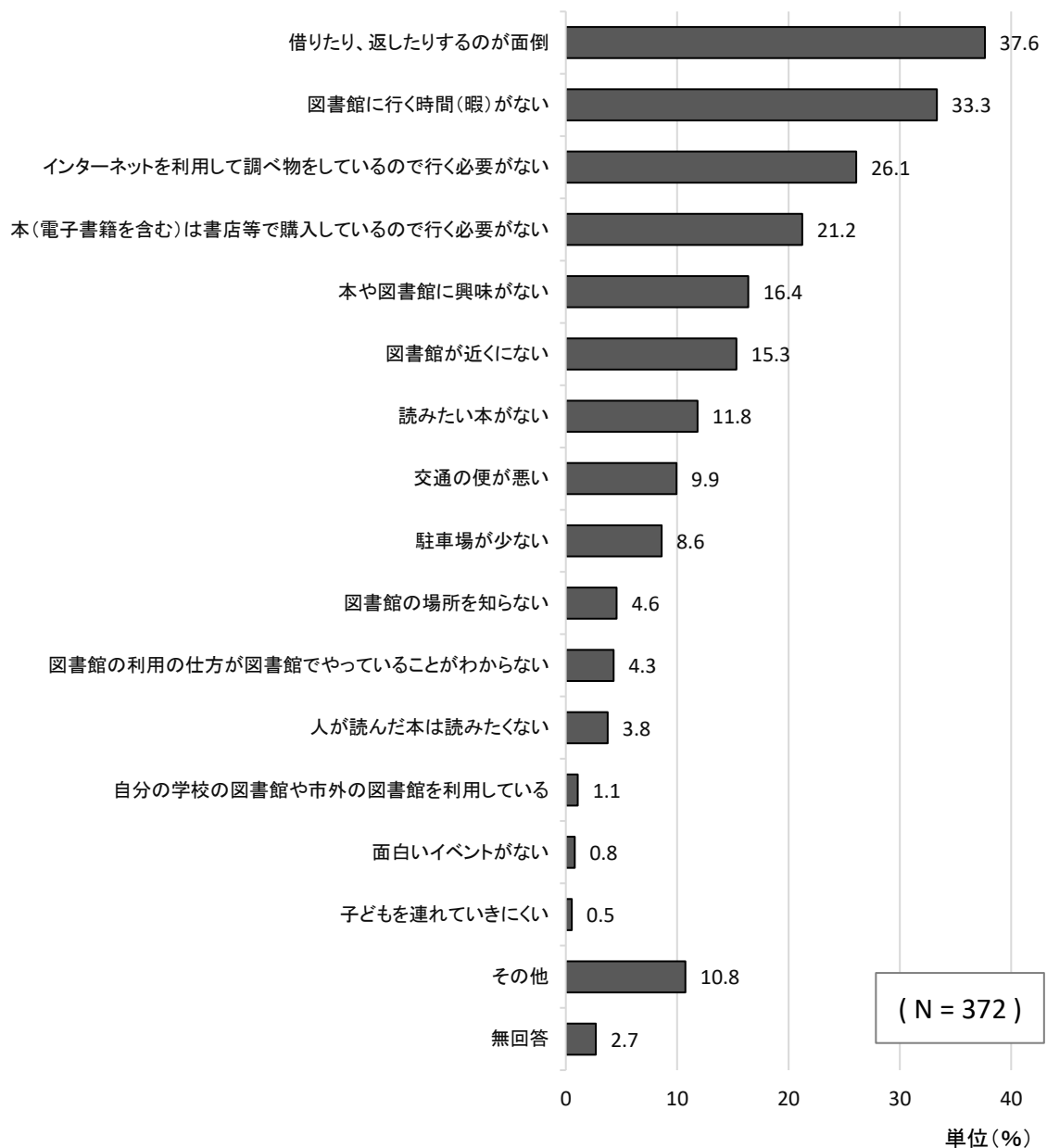
年齢別で見ると、30歳代については「30分未満」が最も多くなっている。「ほぼ1日」と回答したのは20歳代のみである。

問9 問7で「1 本や雑誌、CD・DVDを借りる・返す」と回答した方について、あなたは借りた本や雑誌を主にどこで返却していますか。(○印は1つ)
※CD・DVDは借りた図書館の窓口でしか返せません。



借りた本や雑誌の返却場所については、8割以上の方が「借りた図書館の窓口」となっている。

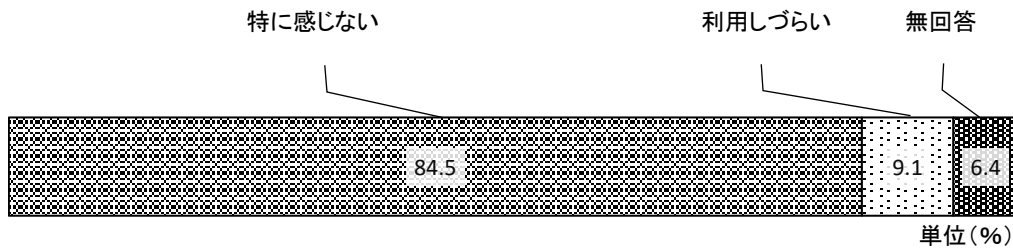
問10 問5で市立図書館を「5 ほとんど利用しない」「6 全く利用しない」と回答された方について、あなたが、市立図書館を利用しない理由は何ですか。(〇印は3つまで)



市立図書館を利用しない理由については、「借りたり、返したりするのが面倒」が最も多く、次いで「図書館に行く時間(暇)がない」、「インターネットを利用して調べ物をしているので行く必要がない」となっている。

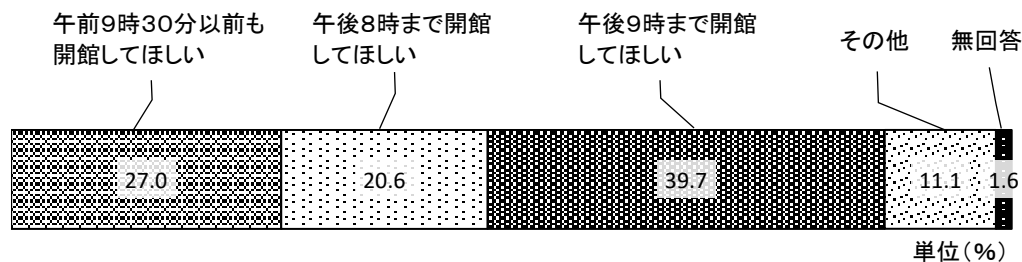
「その他」の回答では、「子どもが小さい頃はよく図書館を利用したが、子どもが大きくなったので、利用しなくなった」、「足腰や目が悪くなり、図書館に行ったり、本を読んだりすることが難しい」などがある。

問11 あなたは、現在の開館時間について、利用しづらさを感じますか。(〇印は1つ)



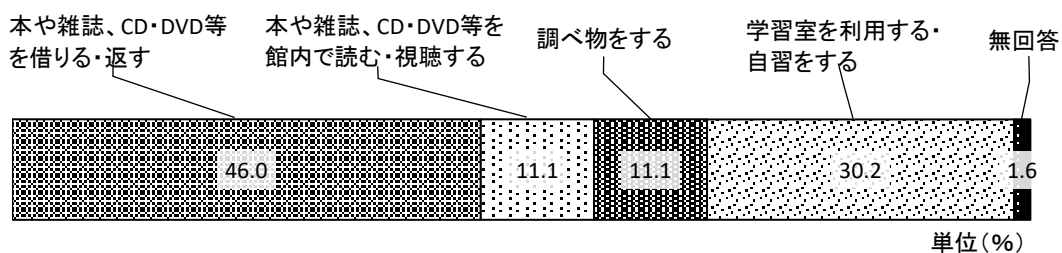
開館時間の利用しづらさについては、「特に感じない」と回答した人が8割以上と、ほとんどの人が開館時間について利用しづらさを感じていない。

問12 現在の開館時間について「2 利用しづらい」と回答された方は、市立図書館の開館時間について、どう思われますか。(〇印は1つ)



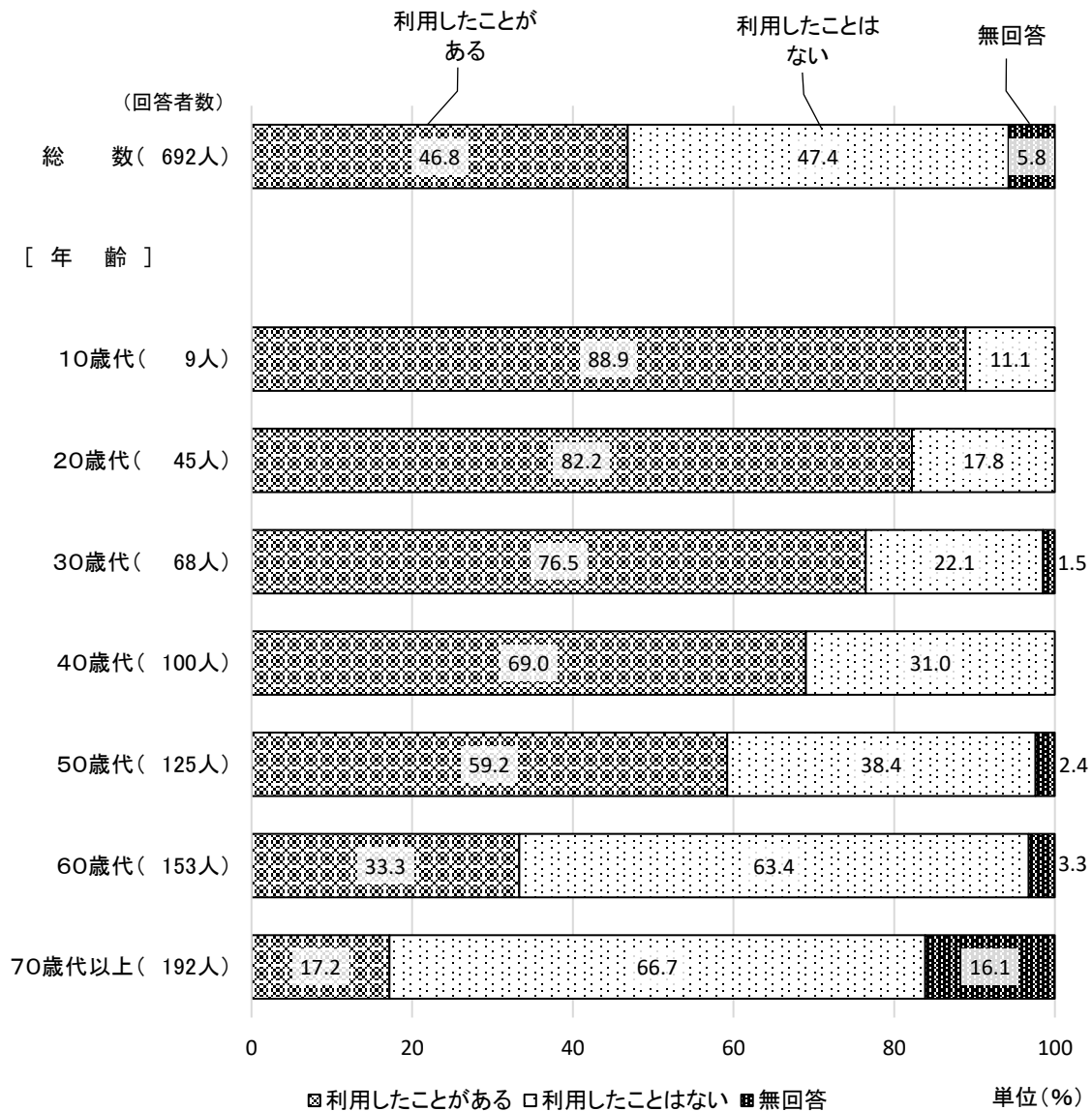
問11で「利用しづらい」と回答した人のうち、「午後8時まで開館してほしい」、「午後9時まで開館してほしい」と回答した人は、合わせて約6割いる。

問13 開館時間を延長する場合、あなたは、その時間帯をどのように利用しますか。(〇印は1つ)



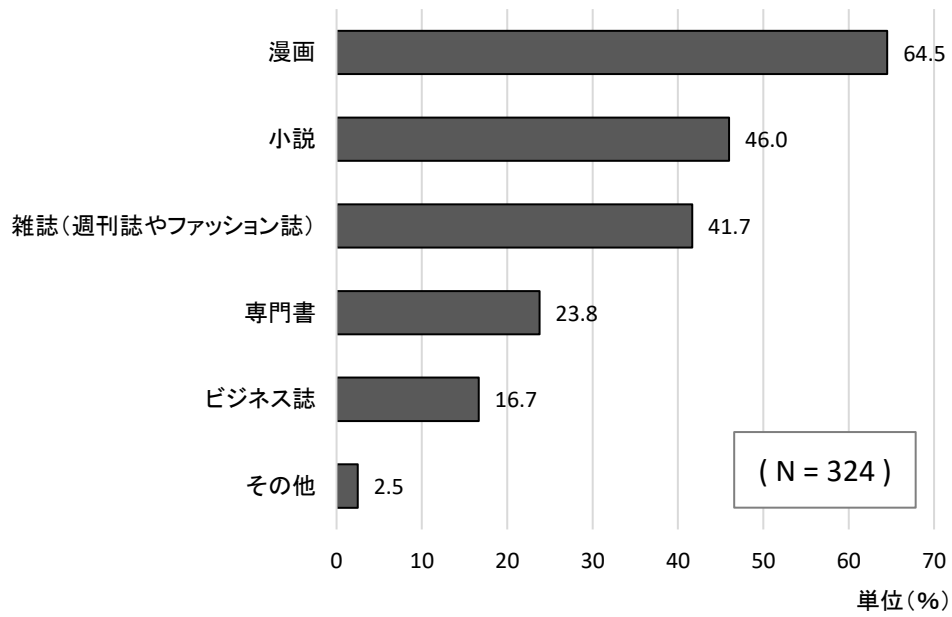
問11で「利用しづらい」と回答した人の、開館時間を延長した場合の利用目的は、「本や雑誌、CD・DVD等を借りる・返す」が最も多く、次いで「学習室を利用する・自習をする」となっている。

問14 図書館に限らず、あなたは今までに電子書籍を利用して本を読んだことがありますか。読んだことがある方はどのようなジャンルの本を読みますか。(〇印はいくつでも)



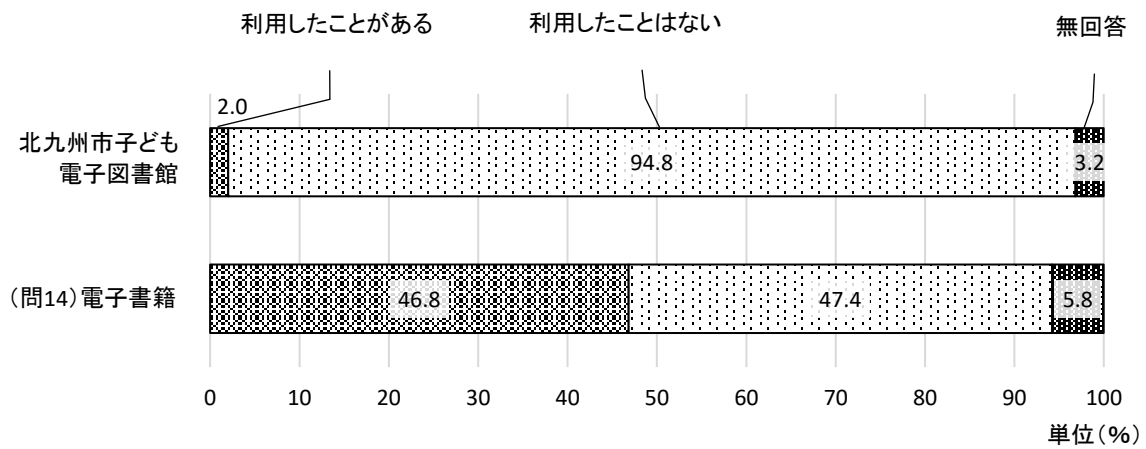
電子書籍の利用については、全体では「利用したことがある」と「利用したことはない」がほとんど同じ割合である。

年齢別で見ると、年代が低いほど「利用したことがある」の割合が高くなっている。



電子書籍を「利用したことがある」と回答した人が利用する電子書籍のジャンルは、「漫画」が最も多く、次いで「小説」、「雑誌（週刊誌やファッション誌）」となっている。

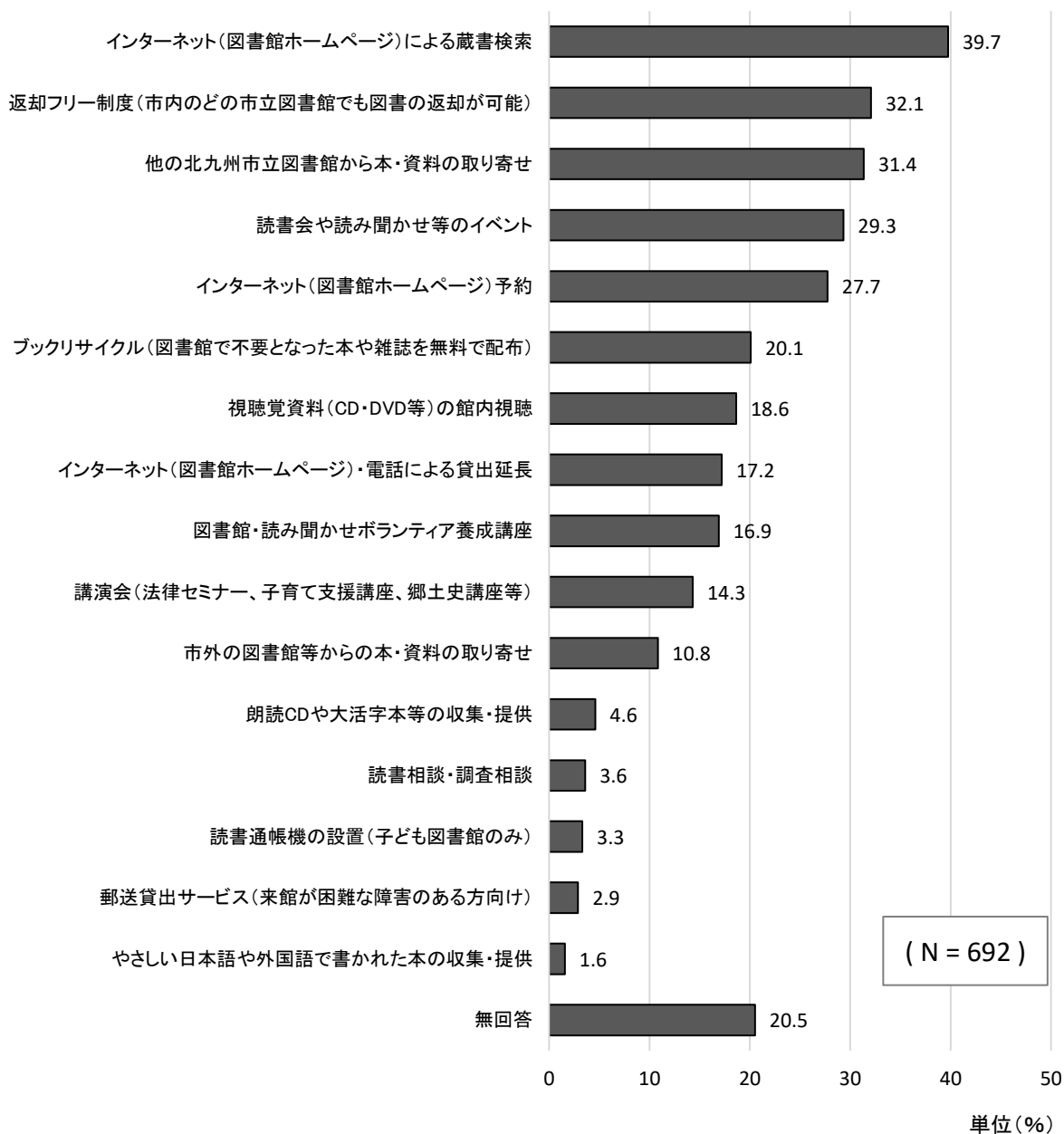
問15 市立図書館では、令和3年度に「北九州市子ども電子図書館」を開館し、子ども向けの電子書籍が利用できるようになりました（大人も利用可）。あなたは「北九州市子ども電子図書館」を利用したことがありますか。（○印は1つ）



「北九州市子ども電子図書館」の利用経験については、全体の9割以上が「利用したことはない」と回答している。

電子書籍を「利用したことがある」と回答した人の割合と比べると、「北九州市子ども電子図書館」の利用は少ない傾向となっている。

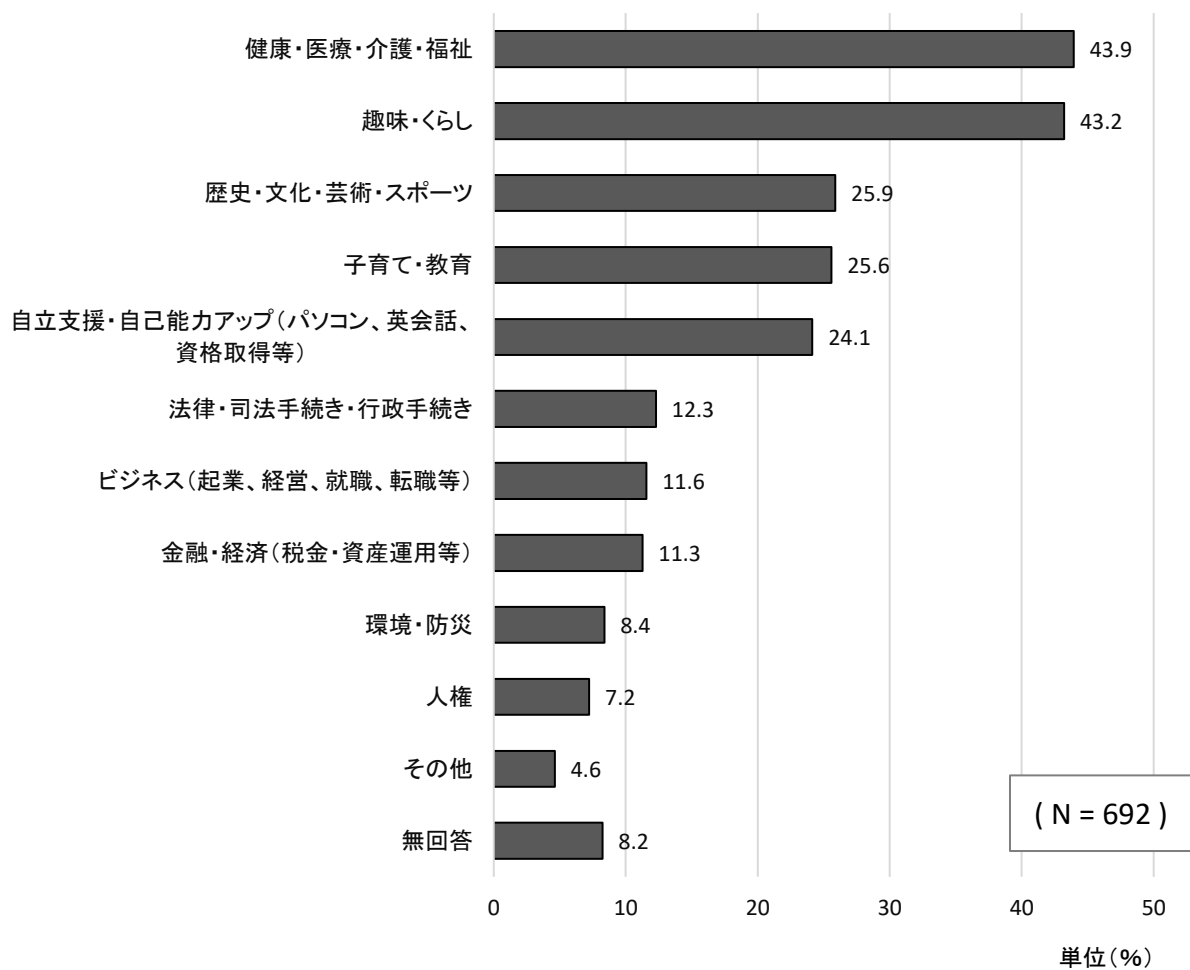
問16 市立図書館では次のようなことを行っています。知っているものを選んでください。(○印はいくつでも)



市立図書館の取組の認知度については、「インターネット(図書館ホームページ)による蔵書検索」が約4割、「返却フリー制度(市内のどの市立図書館でも図書の返却が可能)」と「他の北九州市立図書館から本・資料の取り寄せ」が約3割の人に知られている。

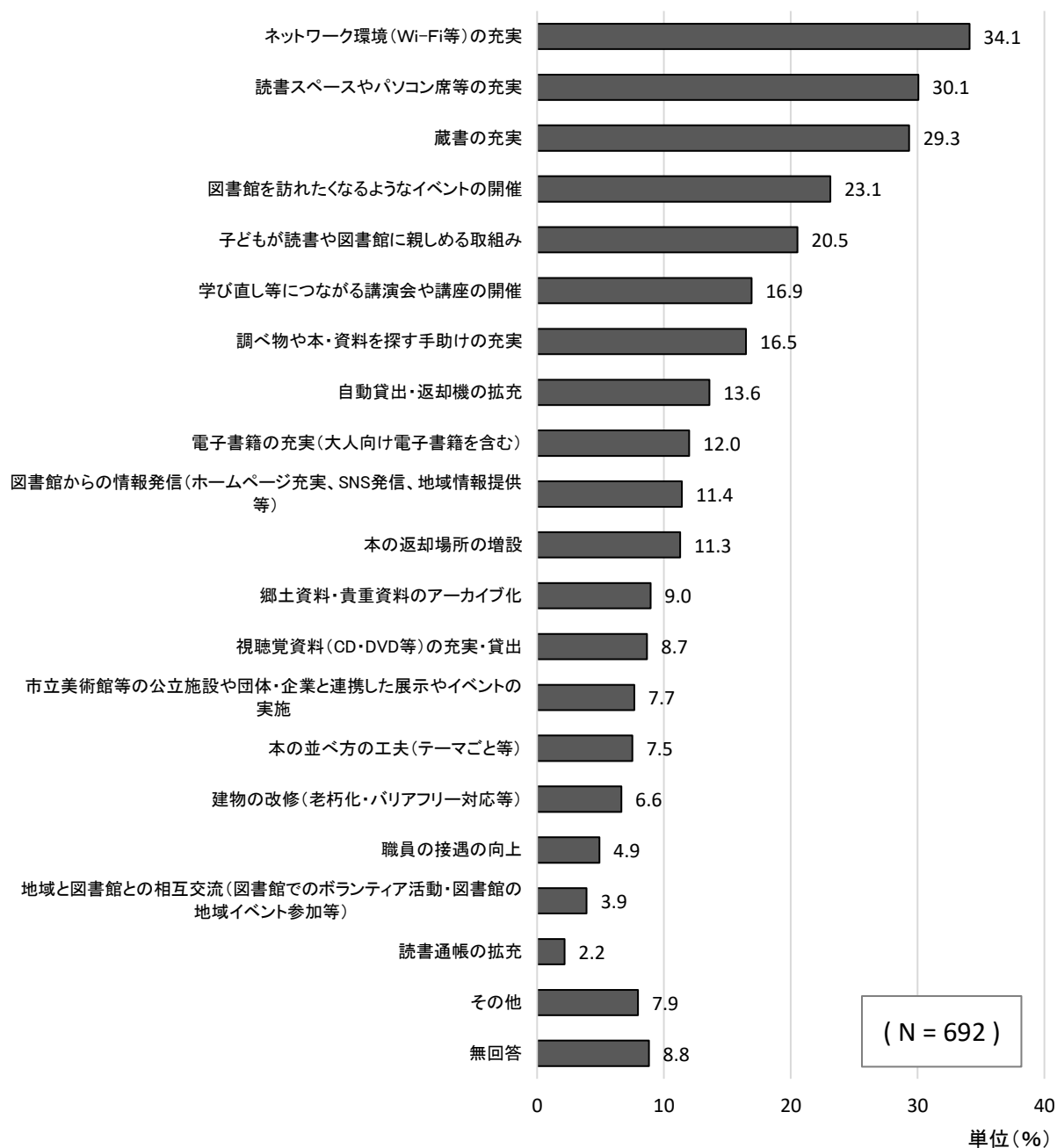
一方、「読書相談・調査相談」、「読書通帳機の設置」、「郵送貸出サービス」、「やさしい日本語や外国語で書かれた本の収集・提供」の認知度は5%以下と低い傾向にある。

問17 市立図書館では、個人や地域が抱える課題の解決を支援するため、関連図書コーナーや講演会等の充実を目指しています。あなたは、どのような分野の充実を希望しますか。(〇印は3つまで)



充実を希望する分野については、「健康・医療・介護・福祉」、「趣味・くらし」が約4割と最も多く、次いで「歴史・文化・芸術・スポーツ」、「子育て・教育」、「自立支援・自己能力アップ(パソコン、英会話、資格取得等)」となっている。

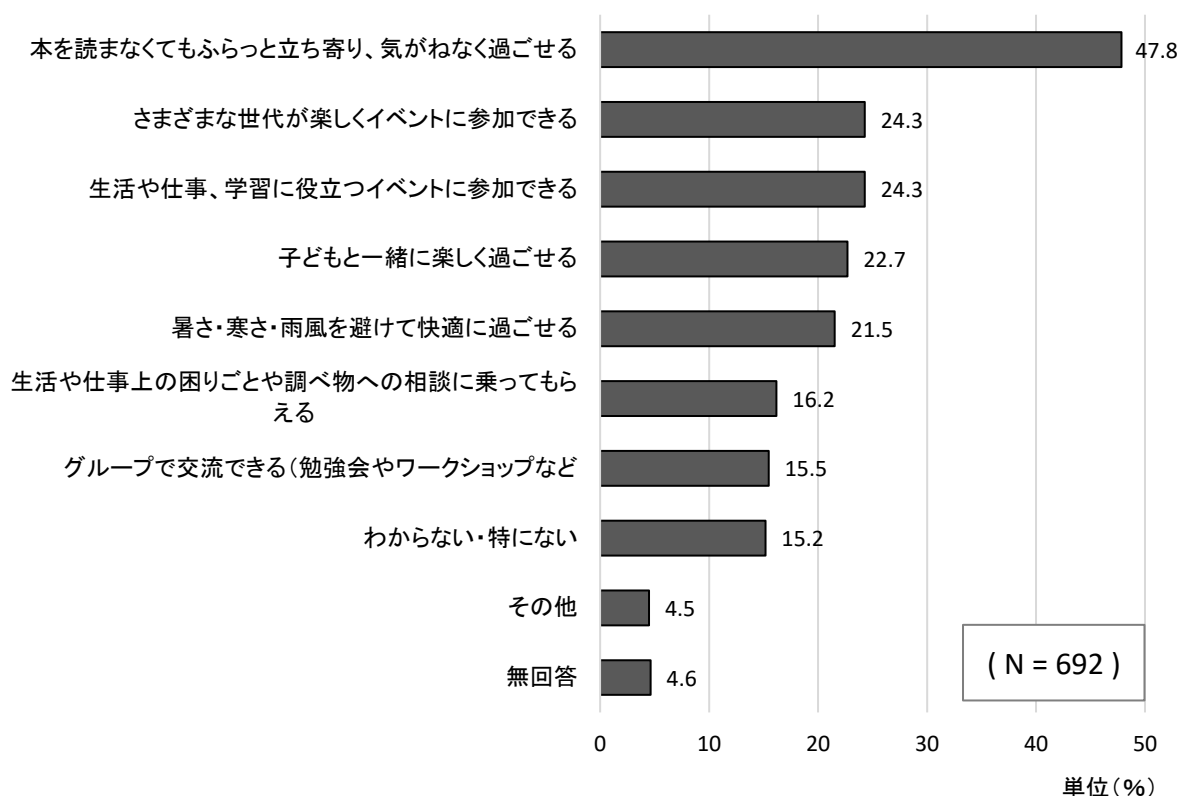
問18 市立図書館を今後さらに利用しやすくするために、あなたは図書館にどのようなことを求めますか。(〇印は5つまで)



今後、市立図書館に求めることについては、「ネットワーク環境（Wi-Fi等）の充実」が最も多く、次いで「読書スペースやパソコン席等の充実」、「蔵書の充実」となっている。

「その他」には、本の選択支援や予約、返却など図書館の利用に関すること、学習スペースの拡大や座り心地の良い閲覧席や飲食コーナーなど施設や設備に関すること、駐車場の増設・駐車時間の延長など駐車場に関することなどがある。

問19 近年、図書館は、「本等を読める・借りられる」「調べ物ができる」ことに加え、新しい役割を担うことも期待されています。あなたは、図書館でどんなことができたらいと思いますか。(〇印は3つまで)



「本等を読める・借りられる」、「調べ物ができる」以外に、市立図書館でできたらよいと思うことについては、「本を読まなくてもふらっと立ち寄り、気がねなく過ごせる」が5割近くと最も多くなっている。他にも、「さまざまな世代が楽しくイベントに参加できる」、「生活や仕事、学習に役立つイベントに参加できる」なども2割以上の人が選んでいる。

「その他」として、「学習塾のような形での学習支援」や、子どもと遊んだり、ペットと一緒に利用したり、市民同士の本のリサイクルをしたりするなど「コミュニティスペースとしての利用」、また、「災害時のシェルターとしての活用」などがある。一方で、「本来の本を読む、借りる、調べものをするなどの昔のままの姿を維持してほしい」もある。

問20 市立図書館に関して、何か意見があればご記入ください。

市立図書館に関する意見を以下の5つに分類し、それぞれ主なものを掲載する。

1. 図書館の利用に関する意見

「図書館の利用方法（電子書籍など）等を市民センターや回覧板等で知らせてほしい」、「今回のアンケートで、図書館ではいろいろなコーナー等が充実していることを知った」など図書館の利用について広報活動が必要という意見がある。

2. 施設内の環境に関する意見

「静かに集中して勉強できる雰囲気があって利用したいが、席数が少ない」、「利用者のマナーやにおいなどが気になって利用しなくなった」、「子どもと本を見ながら話ができる場所を作ってほしい」などがある。図書館で働く職員については、「本に詳しく、レベルが高いので助かっている」という意見がある一方で、「接遇のスキルアップを望む」という意見もある。

3. アクセスと駐車場に関する意見

「車を利用しているため、時間を気にせず駐車できるとうれしい」、「図書館までの交通の便が良くなると行きやすくなると思う」、「障害のある方のための駐車スペースを確保してほしい」などの意見がある。

4. 電子書籍と紙の本に関する意見

「子ども電子図書館を利用したいが、高齢のため利用の仕方がわからない」、「特に若い世代の利用を促進するために、電子書籍の貸し出しを進めてほしい」、「電子書籍もよいが、紙の本の充実もお願いしたい」などの意見がある。

5. 図書の選定に関する意見

「新刊図書やベストセラー本が増えたらよい」、「高額で買えない美術書などの専門書等が充実していれば利用したい」、「貸出件数増は見込めなくても、書店やネットで手に入れにくい本を未来に残すという観点で蔵書の充実を検討してほしい」、「偏った意見・主張では思考の幅を広げられないので、様々なテーマに関する蔵書の充実を希望する」などの意見がある。

調 査 票



「これからの図書館のあり方」に関するアンケート

令和5年8月
北九州市教育委員会

北九州市教育委員会では、北九州市立図書館(以下「市立図書館」といいます。)をより利用しやすく、また、より多くの方に利用される図書館とするため、これからの図書館のあり方についての検討を進めています。

そこで、市民の皆さまが市立図書館をどのように利用し、どのような要望をお持ちかを把握するため、このアンケートを通じてご意見をいただき、検討の参考とさせていただきます。

大変お手数ではございますが、アンケートにご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。なお、ご記入いただいた内容については、上記の目的以外に使用することはありません。

【ご記入にあたって】

このアンケートの回答方法は、郵送による回答と Web による回答のいずれかが選べます。いずれかの方法でのみ回答してください。

1 **郵送で回答される方** ⇒このままこの用紙にご記入ください。

(1) 回答は、各設問の指示に従って進み、該当する番号に○印をお願いします。

質問番号の左に*印のある項目は、必須回答の質問です。

(2) 各設問で、その他を回答された方は、その内容を具体的に()内にご記入ください。

(3) 黒か青の筆記用具を使用してください。

(4) ご記入いただきました調査票につきましては、同封の封筒に入れて、ポストに投函してください。なお、切手は不要です。

2 **Web で回答される方** ⇒右記 QR コードをお手持ちのスマートフォン等のカメラで読み取り、その先の Web サイトよりご回答ください。



このページ右上の★ 枠に記載している数字は、

郵送回答と Web 回答の重複を防ぐために、Web フォーム内でご入力いただきます。

※Web 回答にかかる通信費につきましては、回答者様のご負担をお願いします(このアンケート用紙と同様の内容を回答いただくものです)。

投函・回答締切：9月30日(土)まで

※ この調査は、調査機関の(株)プラスアドグループに委託して実施いたしております。

※ アンケート集計結果は、後日市立図書館のホームページ上にて公表する予定です。

※ この調査票の内容についてご不明の点がございましたら、下記へお問い合わせください。

北九州市教育委員会中央図書館奉仕課 電話：571-1481

*問1 あなたは、電子書籍も含めて月に何冊くらいの本（雑誌以外）を読みますか。
（○印は1つ）

※あなたがあなた自身のために読む本を対象とし、他の人に読み聞かせる本は含みません。

- 1 10冊以上
- 2 7～9冊
- 3 4～6冊
- 4 1～3冊
- 5 0冊（読まない）

*問2 あなたは、何かをくわしく知りたいときに、どうやって調べていますか。
利用頻度の高いものを2つまで選んでください。（○印は2つまで）

- 1 本や雑誌で調べる
- 2 インターネットを利用する
- 3 他人に聞く
- 4 テレビやラジオを利用する
- 5 SNS（ツイッター・インスタグラム等）を利用する
- 6 その他（具体的に _____）

*問3 あなたは、本や雑誌を読みたいとき、どのような方法をとりますか。（○印は1つ）

- 1 図書館や市民センターを利用する
- 2 書店や通販サイト等で購入する
- 3 電子図書館を利用する
- 4 電子図書館以外で無料公開されている電子書籍を見る
- 5 電子書籍を購入する
- 6 他人から借りる・もらう
- 7 本や雑誌は読まない
- 8 その他（具体的に _____）

*問4 あなたが、主に利用する図書館はどこですか。（○印は2つまで）

1 中央図書館	11 折尾分館
2 子ども図書館	12 八幡南分館
3 門司図書館	13 八幡西図書館
4 大里分館	14 戸畑図書館
5 新門司分館	15 男女共同参画センター・ムーブ図書・情報室
6 小倉南図書館	16 北九州学術研究都市学術情報センター
7 曾根分館（そねっと）	17 市民センター等（ひまわり文庫）
8 若松図書館	18 上記（1～17）以外の図書館
9 島郷分館	
10 八幡図書館	19 図書館は利用しない

*問5 あなたは、どのくらい市立図書館（問4の選択肢1～17）を利用していますか。
（○印は1つ）

- 1 ほぼ毎日
- 2 週に1～3回程度
- 3 月に1～3回程度
- 4 年に数回程度
- 5 ほとんど利用しない
- 6 全く利用しない 【⇒問10へ】

問6 問4で、その図書館を選ぶ理由は何ですか。（○印はいくつでも）

- 1 自宅から近い
- 2 会社・学校から近い
- 3 通勤・通学の途中や、買い物に行く際に便利な場所にある
- 4 車で行きやすい
- 5 駐車場がある
- 6 施設がきれい、利用しやすい
- 7 見たい本や雑誌、CD・DVD等がある
- 8 読書通帳機がある
- 9 雰囲気又は居心地がよい
- 10 職員の対応がよい
- 11 その他（具体的に

)

問7 あなたは、主にどのような目的で図書館を利用していますか。（○印は5つまで）

- 1 本や雑誌、CD・DVDを借りる・返す
- 2 本を読む
- 3 雑誌を読む
- 4 新聞を読む
- 5 CD・DVD等を館内で視聴する
- 6 調べ物をする
- 7 学習室を利用する・自習をする
- 8 子どもと過ごす
- 9 催し物に参加する
- 10 のんびりする
- 11 図書館でボランティアをする（読み聞かせ等を含む）
- 12 カフェを利用する
- 13 その他（具体的に

)

問8 問4で選んだ図書館での平均滞在時間は次のどれに当てはまりますか。(○印は1つ)

- 1 30分未満
- 2 30分～1時間未満
- 3 1時間～2時間未満
- 4 半日くらい
- 5 ほぼ1日

問9 問7で「1 本や雑誌、CD・DVDを借りる・返す」と回答した方について、あなたは借りた本や雑誌を主にどこで返却していますか。(○印は1つ)

※CD・DVDは借りた図書館の窓口でしか返せません。

- 1 借りた図書館の窓口
- 2 借りた図書館の返却ポスト
- 3 借りた図書館とは別の図書館の窓口・返却ポスト
- 4 小倉駅の返却ボックス
- 5 黒崎駅(コムシティ前)の返却ボックス
- 6 その他(具体的に)

問10 問5で市立図書館を「5 ほとんど利用しない」「6 全く利用しない」と回答された方について、あなたが、市立図書館を利用しない理由は何ですか。(○印は3つまで)

- 1 本や図書館に興味がない
- 2 図書館に行く時間(暇)がない
- 3 借りたり、返したりするのが面倒
- 4 図書館が近くにない
- 5 交通の便が悪い
- 6 駐車場が少ない
- 7 図書館の場所を知らない
- 8 読みたい本がない
- 9 本(電子書籍を含む)は書店等で購入しているので行く必要がない
- 10 人が読んだ本は読みたくない
- 11 インターネットを利用して調べ物をしているので行く必要がない
- 12 図書館の利用の仕方や図書館でやっていることがわからない
- 13 面白いイベントがない
- 14 子どもを連れていきにくい
- 15 自分の学校の図書館や市外の図書館を利用している
- 16 その他(具体的に)

現在、市立図書館は、平日（火～金曜日）は午前9時30分から午後7時まで、
土日・祝日は午前9時30分から午後6時まで開館しています。

*問11 あなたは、現在の開館時間について、利用しづらさを感じますか。（○印は1つ）

- 1 特に感じない 【⇒問14へ】
- 2 利用しづらい 【⇒問12へ】

問12 現在の開館時間について「2 利用しづらい」と回答された方は、市立図書館の開館時間について、どう思われますか。（○印は1つ）

- 1 午前9時30分以前も開館してほしい
- 2 午後8時まで開館してほしい
- 3 午後9時まで開館してほしい
- 4 その他（具体的に _____）

問13 開館時間を延長する場合、あなたは、その時間帯をどのように利用しますか。（○印は1つ）

- 1 本や雑誌、CD・DVD等を借りる・返す
- 2 本や雑誌、CD・DVD等を館内で読む・視聴する
- 3 調べ物をする
- 4 学習室を利用する・自習をする
- 5 その他（具体的に _____）

*問14 図書館に限らず、あなたは今までに電子書籍を利用して本を読んだことがありますか。読んだことがある方はどのようなジャンルの本を読みますか。（○印はいくつでも）

- 1 小説
- 2 漫画
- 3 雑誌（週刊誌やファッション誌）
- 4 ビジネス誌
- 5 専門書
- 6 利用したことはない
- 7 その他（具体的に _____）

*問15 市立図書館では、令和3年度に「北九州市子ども電子図書館」を開館し、子ども向けの電子書籍が利用できるようになりました（大人も利用可）。

あなたは「北九州市子ども電子図書館」を利用したことがありますか。（○印は1つ）

- 1 利用したことがある
- 2 利用したことはない

*問16 市立図書館では次のようなことを行っています。知っているものを選んでください。（○印はいくつでも）

- 1 インターネット（図書館ホームページ）による蔵書検索
- 2 インターネット（図書館ホームページ）予約
- 3 インターネット（図書館ホームページ）・電話による貸出延長
- 4 返却フリー制度（市内のどの市立図書館でも図書の返却が可能）
- 5 講演会（法律セミナー、子育て支援講座、郷土史講座等）
- 6 図書館・読み聞かせボランティア養成講座
- 7 ブックリサイクル（図書館で不要となった本や雑誌を無料で配布）
- 8 視聴覚資料（CD・DVD等）の館内視聴
- 9 朗読CDや大活字本等の収集・提供
- 10 他の北九州市立図書館からの本・資料の取り寄せ
- 11 市外の図書館等からの本・資料の取り寄せ
- 12 読書相談・調査相談
- 13 郵送貸出サービス（来館が困難な障害のある方向け）
- 14 やさしい日本語や外国語で書かれた本の収集・提供
- 15 読書通帳機の設置（子ども図書館のみ）
- 16 読書会や読み聞かせ等のイベント

*問17 市立図書館では、個人や地域が抱える課題の解決を支援するため、関連図書コーナーや講演会等の充実を目指しています。あなたは、どのような分野の充実を希望しますか。（○印は3つまで）

- 1 人権
- 2 子育て・教育
- 3 健康・医療・介護・福祉
- 4 ビジネス（起業、経営、就職、転職等）
- 5 自立支援・自己能力アップ（パソコン、英会話、資格取得等）
- 6 法律・司法手続き・行政手続き
- 7 趣味・くらし
- 8 環境・防災
- 9 金融・経済（税金・資産運用等）
- 10 歴史・文化・芸術・スポーツ
- 11 その他（具体的に

)

*問18 市立図書館を今後さらに利用しやすくするために、あなたは図書館にどのようなことを求めますか。(○印は5つまで)

- 1 読書スペースやパソコン席等の充実
- 2 ネットワーク環境(Wi-Fi等)の充実
- 3 蔵書の充実
- 4 視聴覚資料(CD・DVD等)の充実・貸出
- 5 電子書籍の充実(大人向け電子書籍を含む)
- 6 本の並べ方の工夫(テーマごと等)
- 7 郷土資料・貴重資料のアーカイブ化
(アーカイブ化=資料をデジタルデータで収集・保存し、Web上で見られるようにすること)
- 8 調べ物や本・資料を探す手助けの充実
- 9 図書館からの情報発信(ホームページ充実、SNS発信、地域情報提供等)
- 10 図書館を訪れたいくなるようなイベントの開催
- 11 学び直し等につながる講演会や講座の開催
- 12 本の返却場所の増設
- 13 自動貸出・返却機の拡充
- 14 読書通帳の拡充
- 15 建物の改修(老朽化・バリアフリー対応等)
- 16 地域と図書館との相互交流(図書館でのボランティア活動・図書館の地域イベント参加等)
- 17 市立美術館等の公立施設や団体・企業と連携した展示やイベントの実施
- 18 子どもが読書や図書館に親しめる取組み
- 19 職員の接遇の向上
- 20 その他(具体的に)

*問19 近年、図書館は、「本等を読める・借りられる」「調べ物ができる」ことに加え、新しい役割を担うことも期待されています。あなたは、図書館でどんなことができればいいと思いますか。(○印は3つまで)

- 1 グループで交流できる(勉強会やワークショップなど)
- 2 子どもと一緒に楽しく過ごせる
- 3 さまざまな世代が楽しくイベントに参加できる
- 4 生活や仕事、学習に役立つイベントに参加できる
- 5 本を読まなくてもふらっと立ち寄り、気がねなく過ごせる
- 6 暑さ・寒さ・風雨を避けて快適に過ごせる
- 7 生活や仕事上の困りごとや調べ物への相談に乗ってもらえる
- 8 わからない・特にない
- 9 その他(具体的に)

問20 市立図書館に関して、何か意見があればご記入ください。

〔自由意見欄〕

※ 最後にあなた自身のことについておたずねします。
該当するものを選び、番号を○で囲んでください。

F1 あなたの年齢

- | | | |
|--------|----------|--------|
| 1 9歳以下 | 2 10歳代 | 3 20歳代 |
| 4 30歳代 | 5 40歳代 | 6 50歳代 |
| 7 60歳代 | 8 70歳代以上 | |

F2 あなたの居住地

- | | | |
|-------|--------|--------|
| 1 門司区 | 2 小倉北区 | 3 小倉南区 |
| 4 若松区 | 5 八幡東区 | 6 八幡西区 |
| 7 戸畑区 | 8 市外 | |

F3 あなたの職業

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1 自営業・自由業 | 2 会社員 | 3 公務員・教員 |
| 4 農・林・漁業 | 5 主婦・主夫（専業） | 6 児童・生徒・学生 |
| 7 パート・アルバイト | 8 無職 | 9 その他（ ） |

ご協力ありがとうございました。



（お願い）

もう一度、記入もれや書き間違いがないかどうか、ご確認をお願いします（質問番号の左に*印のある項目は、全員回答の質問です）。

ご確認をおえられましたら、同封の返信用封筒で、9月30日（土）までに投函してください。